

# 日本水土総研セミナー 水田のイノベーション／国土強靱化 シンポジウム

参加  
無料

農業と農村は、農業の持続的な発展を通じて、国民に食料を安定的に供給するとともに、国土や自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承などの多面的機能を有しています。しかし、農村は都市に先駆けて人口減少・高齢化が進み、集落機能や地域資源の維持が困難となり、多面的機能の発揮に支障が生じつつあります。

その一方、多様な地域資源を地域の創意工夫で積極的に活用した6次産業化や農業競争力を確保・強化する基盤整備などに取り組み、雇用・所得の創出や都市農村交流、移住・定住などの成果に結びつけ、活性化につながる動きも見られます。

さらに、近年大規模地震の発生や気候変動に伴う自然災害のリスクが高まっており、農村においてもダムの耐震や老朽化ため池対策など「国土強靱化」に向けた取組が重要となっています。

(一財)日本水土総合研究所は設立以来、農業農村を専門とするシンクタンクとして、農業農村整備及び農村振興に関する政策的・技術的課題を解決するため多岐にわたる調査研究を行い、その成果を各方面に発信しています。このたび、その一環として、「水田のイノベーション／国土強靱化シンポジウム」と題し、下記のとおりセミナーを開催することといたしました。

本セミナーでは、石川県野々市市で、米や野菜の有機質肥料栽培から自家製みそを使用した漬け物などの加工・販売に至るまで農業の6次産業化の先駆者として取り組まれている一方、幼稚園・小学校での「かぶら寿司」体験等を通して農業教育・地域とのかかわりも大切にされている佛田利弘(株)ぶった農産代表取締役社長から、「水田のイノベーション～次代の水田技術革新～」をテーマとしたご講演をいただきます。また、同氏は、農匠ナビ株式会社の社長も兼務され、水田センサーの設置や水田の生産技術革新にも取り組まれています。

さらに、当研究所からは、最近の研究成果の中から、大きな注目を集めている「中山間地域等直接支払制度への人口減少・高齢化等による影響分析」、「国営造成農業用ダムの耐震性能照査の現状と論点」について紹介いたします。

本セミナーが、今後の北陸地方における地域農業の振興や農地・農業用施設の改良・維持管理に向けた活動の一助となれば幸いです。皆様のご来場をお待ちしています。

日時：平成29年 7月 4日 (火) 13:30～16:30  
(開場・受付 13:10～)

会場：石川県政記念 しいのき迎賓館

〒920-0864 石川県金沢市広坂2丁目1番1号

交通機関 JR金沢駅バスターミナル 兼六園口(東口)3、6、8、9、10、11番、  
金沢港口(西口)5番乗り場より

バスにて「香林坊(アトリオ前)」下車(所要約10分)、徒歩約5分

定員：100名 (定員となり次第締め切りとさせていただきます。)

主催：一般財団法人 日本水土総合研究所

# プログラム

13:10	開場・受付	
13:30	挨拶	一般財団法人 日本水土総合研究所理事長 齋藤 晴美
13:40	基調講演 (50分)	水田のイノベーション ～次代の水田技術革新～ (株) ぶった農産代表取締役社長 佛田 利弘
14:30	質疑(15分)	
(14:45~15:00) 休 憩		
15:00	講演 (40分)	中山間地域等直接支払制度への人口減少・高齢化等による影響分析 一般財団法人 日本水土総合研究所企画研究部 部長 富田 晋司
15:40	質疑(5分)	
15:45	講演 (40分)	国営造成農業用ダムの耐震性能照査の現状と論点 一般財団法人 日本水土総合研究所調査研究部主任研究員 藍口 真
16:25	質疑(5分)	

## セミナー会場

### 石川県政記念 しいのき迎賓館

〒920-0864 石川県金沢市広坂2丁目1番1号



このまま切らずに FAX 又はメールで送付してください

## 参加申込書

定員(100名)になり次第  
締め切りとさせていただきます。  
きます。

所属等	参加者氏名	※CPD登録番号
住所 〒		
電話番号		

※本セミナーは(公社)農業農村工学会 技術者継続教育機構(CPD)認定プログラムとして申請致します。

## 申込先

03-3502-1329 (FAX) または yoshihiro-inoue@jiid.or.jp (メール)

お問い合わせは、(一財)日本水土総合研究所 傍島・井上までお願いします(電話03-3502-1387)

## 講師の紹介

講師 佛田 利弘 (ぶった としひろ) 氏

株式会社ぶった農産代表取締役社長

農匠ナビ株式会社代表取締役社長

野々市市農業委員

その他、野々市産業戦略会議理事長、公益社団法人日本農業法人協会副会長理事、一般社団法人農業者ネットワーク副理事長、日本農業経営大学校(一般社団法人アグリフューチャー・ジャパン)教育アドバイザー等を務める。

### 【講師略歴】

昭和35年野々市市生まれ

昭和58年農業者大学校卒業後、農業(家業)に従事し、昭和63年父孝治氏とともに、有限会社ぶった農産を設立、取締役に就任。

平成13年日本で初めて農業生産法人を株式会社化し、代表取締役(CEO)に就任。

平成24年北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科博士前期課程 MOT(技術経営)コース修了(社会人履修)